

○会長挨拶

初めての同曜日実施。授業を見る機会にもなった。今後もこの形について校長とも相談していきたい。増築説明会に校長はこの後参加予定。コロナが全国的に収まってきている。高井戸小は先週から大変になっているようである。今日の教職員のCS参観は控えたい。3～5年の学年の状況については、説明がある。

○校長挨拶

土曜日の開催、学校の行事に合わせていただき感謝申し上げます。本日は奇数児童の保護者の参観。月曜は、朝、電話が鳴りっぱなしの状態に。陽性者が増えたため、2クラス学級閉鎖した。教員も罹患した。昨日は0名だった。少し収束しているような感じだった。学校が始まり増えるとニュース等と言われていた遠いだった。インフルエンザも出ているようである。気を付けていきたい。台風14号の予報も出ている。HPの紹介。

○4年生の学習状況等について

4年生の様子。学年目標 ONE FOR ALL ALL FOR ONE.一学期の取組について（見学・体験）・学習について（子の学びの充実、協同的な学びの充実、タブレットの活用）学び方の紹介（形態・場所など）、具体的な取組内容について、学校生活の様子について

土志田：タブレットの活用で「個別最適化」の効果・成果を発揮するために有効なツールと言われているが実際に4年生で感じたことがあれば教えてほしい。

→本よりも手軽に情報を得ることができるが、アナログ的な調べ活動からの乖離も。図書室の本の活用も考えている。情報を得ることに活用できている。

→算数では、しきつめの学習で、書くことが苦手な児童がタブレットを使うことで取り組みやすくなった。

→書くことに苦手意識がある児童が、タブレットを使って入力でき、意欲的になった。

土志田：タブレットの操作についても差があるのではと思う。支援員の効果についてききたい。

→こまめに学校を回り、指導を手伝ってくれる。情報提供もしてもらえるのでありがたい。

土志田：P協でもICT支援員についての話もあった。ぜひ情報を知らせてほしい。

会長：ドローンを使った学習とは？

→事前に学習し、自分たちでプログラミングを行い、ドローンを動かし、操作し、失敗して、改善して、を1時間行った。学年末まで借りられるので取り組んでいきたい。

会長：4年だけですか？

→4年生が取り組みたいとのこと。

○3年生の学習状況等について

低学年から新たな教科・領域が増える。学びを調整する力を付けるために社会科での取組紹介。総合的な学習の時間の進め方や学び方、実際の児童の学習の様子。2年生から成長したところは、自分で調整できるようになってきている。休み時間もみんな楽しく過ごしている。

蘆塚：3年生では、考える力や表現する力を付けるようにしているということが分かった。違いがでてくるときにはどのようにしているのか？

→個の見取りを大切にしている。また、対話や友達とのかかわりを通して力を伸ばしている。教員も助言しなから指導している。見取りは大変だが、交流の中で学んでいる姿がある。

○5年生の学習状況等について

2学期から一部の教科等で教科担任制を実施。専門性の高い教科で実施。子供たちを学年全体で指導している。11月19日の学習発表会で総合的な学習の時間で学んだことを、保護者と交流する形で発表予定。対話を大事にしている。

土志田：小学校の教員免許をとる過程では、専門性は重要とされていないとおもうが、教科担任制を行った理由

は？

→文科省の施策がある。専門性については、教員になってから自分がひとつ核になる教科で力を付けている。教育研究会では教科部会で研究授業を行っている。専門性に基づき教科を割り振った。

土志田：教科は最初に割り振った？

→大学でも、教科に分かれている。

蘆塚：5年生から教科？

→高学年が実施。6年生はあと半年なので、5年生で実施。

蘆塚：学年児童を知るためにはよい取り組みだと思う。

蕨南：教員が動く形？→担当教員が動く形。

蕨南：児童が動く形は？→算数は行っている。

○関係団体から

特になし。

内藤秀夫：工場見学での感想をポスター・作文があつまっている。11月13日（日）午後に工場環境フェアを行う。その中で表彰する予定。

校長：高井戸まつり、ダンスクラブ参加予定。

次回の予定10月20日（木）18：30～